

施工説明書

工事店様用

(保管用)

■施工は、必ずこの説明書に従って専門業者正しく施工してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

◎人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図の記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



分解禁止

■仕様変更・改造は絶対にしない
けがの発生や事故のおそれがあります。
(変更、改造、分解された場合は商品の保証を致しかねます。)



必ず守る

■商品の施工は、施工説明書に従い確実に
落下などによるけがのおそれがあります。



注意



禁止

- 通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い所や低い所には設置しない
- 製品の本体下部やふたに頭があたるような場所や高さに設置しない
けがの発生や事故のおそれがあります。
- 壁の中に埋め込まない
けがの発生や事故および雨水の滞水のおそれがあります。



必ず守る

- 取り出しスペースを十分にとる
- 正面および天面からふたの開閉操作が十分に
行える場所に設置する
けがの発生や事故のおそれがあります。
- 壁に取り付ける際は、十分に強度のある壁に
取り付ける(参考)プラグボルト1本あたり
300N以内(壁面せん断強度)
強度不足による落下のおそれがあります。
- 同梱のプラグボルトはコンクリートブロック
以外に使用しない
落下するおそれがあります。

施工上のご注意

- 取付工事には保護用手袋を着用して作業してください。
- 内・外装工事がある場合には、製品の養生を行なってください。
① リシンなどの塗料がかかると、塗料がはがれたり、変色の原因になります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
① 塗装がはがれたり、腐食の原因になります。
- 枕木、レンガブロック、ブロック目地部に取り付け
ないでください。
① 落下するおそれがあります。

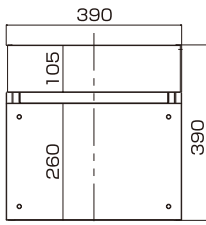
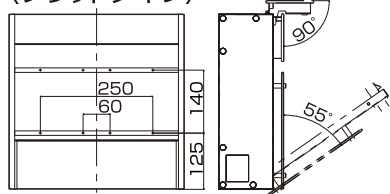
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。
① シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。
- 固いものを当てたり、強い衝撃を与えないでください。
① 表面に傷をつけますと、腐食の原因になります。
- リシンなどの塗料はかけないでください。
① 塗料がはがれたり、変色の原因になります。
- 金属サイディングに取り付け
ないでください。
① 落下するおそれがあります。
- 家屋の外壁の窯業系サイディングに取り付ける場合は厚
みに応じて専用のボードプラグにて施工してください。

施工後の確認

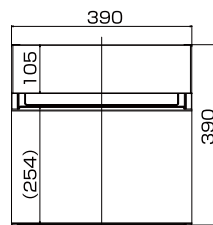
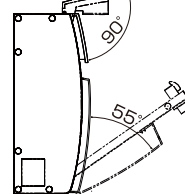
- 各部のねじのゆるみがないか確認してください。
- 取扱説明書をお施主様にお渡しください。
- ガタツキなどがないか確認してください。
- ふたの開閉に不具合がないか確認してください。

【各部の寸法】

〈フラットタイプ〉



〈ラウンドタイプ〉

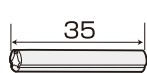


■施工のしかた

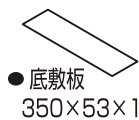
この説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は商品の保証を致しかねますので、ご注意ください。

【同梱部品】

- プラグボルト (7×35) 6個
(コンクリートブロック専用)



- 木ねじ
(φ4.1×32) 6個



- 取扱説明書
- 施工説明書 (本紙)



- 暗証番号シール
(本体と取扱説明書に貼付)



施工方法

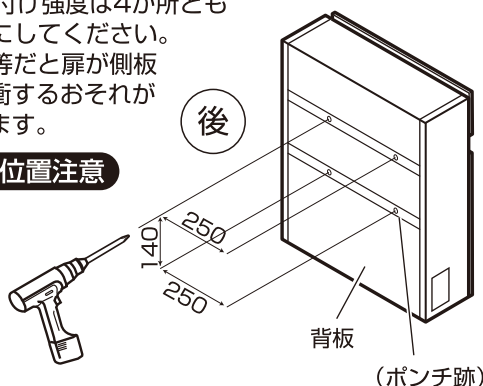
【壁掛仕様】 ※フラットな面への取り付けをお願いします。(凹凸面へ取り付けると商品が変形し、漏水などのおそれがあります)

- ①下図の寸法の位置に後面から、φ5のドリルにて4か所穴をあけてください。

注意 φ5以上の穴をあけないでください。
雨水侵入の原因となります。

- ・締め付け強度は4か所とも均等にしてください。不均等だと扉が側板に緩衝するおそれがあります。

穴位置注意

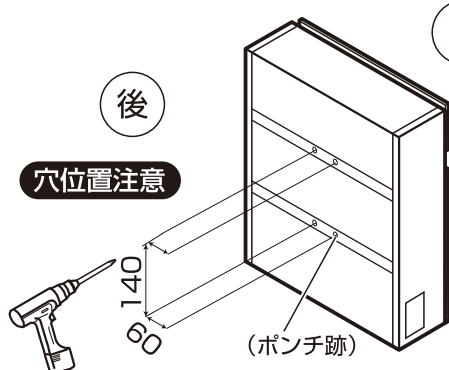


※施工後、ねじ周辺にコーキング処理をおこなってください。

注意 平滑な面へ取り付けてください。
凹凸面へ取り付けると、ポストが変形し雨水侵入の原因となります。

【ポール仕様】

- ①下図の寸法の位置に後面から、φ5のドリルにて4か所穴をあけてください。

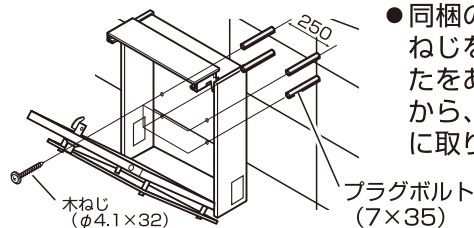


穴位置注意

注意 φ5以上の穴をあけないでください。
雨水侵入の原因となります。

※施工後、ねじ周辺にコーキング処理をおこなってください。

②-Ⅰ ブロック塀に取り付けるとき



- 同梱のプラグボルトと木ねじを使って、取出口ふたをあけて、ポスト内側から、下記の手順で壁面に取り付けてください。

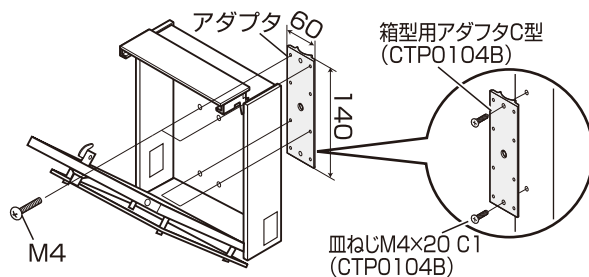
注意 ブロック目地部にはプラグボルトを打込まないでください。
強度不足による落下のおそれがあります。
背板をたわませて取り付けしないでください。
雨水の侵入のおそれがあります。

施工手順	①穴をあける。	②プラグボルトを打ち込む。	③木ねじで取り付ける。
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●適合ドリルを使用してください。(φ7.0) ●穴の深さコンクリート下地から35mm以上(別途所定の) ●プラグボルトが折損しないように、ゆっくりと打ち込んでください。 		

②-Ⅱ 家屋外壁に取り付けるとき

- RCの外壁には②-Ⅰの施工をしてください。
- 窯業系サイディングには厚みに応じて市販の“ボードプラグ(パラシュートアンカー)”を使用してください。
- 金属サイディングには取り付けないでください。

②-Ⅰ アダプタ取り付けの場合



(アダプタに同梱のねじの長さは各アダプタによって違います)

②-Ⅱ 直接エントランスポールに取り付ける場合

- エントランスポールに同梱しているねじを使って取出口ふたをあけてポスト内側から取り付けてください。

注意 アダプタとエントランスポールとの取り付けは、各エントランスポールの施工説明書をお読みください。

※施工後に必ず底敷板を底面に敷いてください。

- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
外廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2022

214-EP165S
K0419-1042